



2017年3月10日 No.10  
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

# 建交労

2017年春闘・月間推進ニュース

## 2017年春闘勝利へ

## 建交労 3.8 中央行動を開催

## 個人請願書 6,272 筆を厚労省へ提出

2017年春闘のとりくみは、全国各地で本格的に進められています。

今春闘は、安倍政権が推進したアベノミクスの破たんによって、労働者の賃金は上がらず、増税・介護医療の負担増・社会保障の切り捨てや物価上昇により、国民の生活は大変厳しくなる一方で、日本経済は急速に冷え込んでいます。大幅賃上げや安定した雇用を確保し、所得を引き

上げ、個人消費を活性化させることが不可欠であり、2017年春闘を推進する労働組合の社会的役割が鮮明となっています。建交労は、「戦争法廃止・憲法改悪阻止！賃金闘争を前進させ、強大な組織をつくろう」の春闘スローガンを全組合員参加で展開します。

その一環として、建交労は、3月8日（水）に中央行動を開催しました。中央行動は、8日午前中に衆議院第一議員会館で開催された中央決起集会からスタートしました。全国各地から約280人の仲間が結集して開催した集会は、角田季代子委員長の主催者あいさつから始まりました。その後、全労連・岩橋祐治副議長、日本共産党・本村伸子衆議院議員から激励と連帯のあいさつをうけ、廣瀬肇書記長が闘いの基調報告と行動提起をおこないました。さらに各地の闘いの報告及び決意表明では、北海道本部、全国トラック部会、労災職業病部会、学童保育部会、建設産別対策委員会の代表者が発言しました。最後に相木伸之副委員長の発声により、参加者全員で元気よくシュプレヒコールを唱和し閉会しました。

午後からは、厚生労働省や国土交通省との交渉、国会議員への要請行動、建設産別対策委員会によるゼネコン要請（9日まで）など、終日にわたって業種部会ごとのとりくみがおこなわれました。また、中央女性部は早朝から東京駅での「菜の花宣伝行動」や全労連女性部主催の議員要請行動に参加し、奮闘しました。



<3.8 中央行動・参加者数及び請願署名数 (3月10日集計) >

北海道	13	
青森	1	
岩手	1	
宮城	3	
秋田	2	
山形		
福島	4	
茨城	2	
栃木	5	神田支部2
群馬	9	
埼玉	26	神田支部4
千葉	0	
東京	68	神田支部5
神奈川	16	
山梨		
新潟	5	
富山	3	
石川	1	
福井		
長野	8	
岐阜	1	
静岡	7	
愛知	15	
三重		
滋賀	0	
京都	8	
大阪	15	関西支部=7
兵庫	18	関西支部=3
奈良	0	
和歌山	0	
鳥取	0	
島根	1	
岡山	1	
広島	2	
山口	1	
徳島	4	
香川	1	
愛媛	1	
高知	1	
福岡	9	
佐賀	1	
長崎	2	
熊本	3	
大分	0	
宮崎	0	
鹿児島	2	
沖縄	1	
中央本部	14	
	275	

県名	厚生労働省宛 (白)				
	事前	当日	小計	事後	合計
北海道	565	410	975		975
青森			0		0
岩手		123	123		123
宮城		97	97		97
秋田	27	34	61		61
山形	50		50		50
福島	89	19	108		108
茨城		46	46		46
栃木		221	221		221
群馬	53		53		53
埼玉		67	67		67
千葉	17		17		17
東京	297	185	482		482
神奈川	9	129	138		138
山梨			0		0
新潟		85	85		85
富山		83	83		83
石川	70	68	138		138
福井			0		0
長野		180	180		180
岐阜	32		32		32
静岡	114	103	217		217
愛知	166	67	233		233
三重			0		0
滋賀			0		0
京都	51	51	102	1	103
大阪	60	279	339		339
兵庫	101	96	197	98	295
奈良	52		52		52
和歌山	40		40		40
鳥取	30		30		30
島根	101		101		101
岡山	49		49		49
広島		14	14		14
山口	32	19	51		51
徳島		83	83		83
香川	61		61		61
愛媛		276	276		276
高知	245		245		245
福岡	386	21	407		407
佐賀		41	41		41
長崎		110	110		110
熊本		265	265		265
大分	37		37	3	40
宮崎	75		75		75
鹿児島	126		126		126
沖縄		93	93		93
当日		72	72		72
	2935	3337	6272	102	6374
				↳提出分	

# 首都圏・神奈川で車両パレード実施 2017年春闘を元気よくアピール!

3月5日(日)、首都圏(東京・埼玉共催 45台)と神奈川県(神奈川交運共闘主催・建交労はダンプトラック6台参加)で車両パレードを実施しました。それぞれが決起集会を開催し、2017年春闘を推進に向けて決意を固め合い、労働者・国民に力強くアピールをおこないました。



車両パレードに参加全員で激励しました。(葛西臨海トラックターミナル付近)



交運共闘の仲間と共に 44台が参加して車両パレードを実施しました。(横浜市)

## 3月15～16日は国民大行動 ストライキ・職場集会・宣伝行動をとりくもう!

全労連・国民春闘共闘は、春闘を押し上げる「国民大行動」を3月15日～16日に設定しています。建交労では行動提起を積極的に受け止め、各地でおこなわれる集会や街頭・駅頭での宣伝行動に積極的に参加するようにします。

特に15日の第3次回答指定日の翌16日には各職場でのストライキの実施を呼びかけます。とりくみをおこなう組織・職場は必ず中央本部へ事前に報告して下さい。ストライキを実施しない場合でも、モデル案を活用し職場集会を開催するなど、全組合員の決起を促してください。その際、安倍政権が推進する「労働法制の改悪反対」「最賃引き上げ」などの要請FAXを送付してください。

また、各県では別紙の報告書に所属支部・分会の取り組み内容を記載し、3月末までに中央本部へ送ってください。

## 3.15-16国民大行動の取り組み報告用紙

県本部もしくは支部名 \_\_\_\_\_ 報告者 \_\_\_\_\_ 月 日

実施日に○をしてください  
(両日予定している組織は  
実施日ごとに提出して下さい)

3月15日      3月16日

行動内容に○をしてください。複数可

ストライキ 団体交渉 決起集会 宣伝行動 組織オルグ  
職場激励 経営訪問 業界団体懇談 労働相談 健康相談  
税金相談 学習会 腕章・ワッペン着用

パレード その他 ( \_\_\_\_\_ )

行動への参加人数( \_\_\_\_\_ )

### 3・16 職場集会決議（モデル案）

本日、私たちは、大幅賃上げを求めて、3・16 全国統一行動に決起しました。

経営側は、先行き不安を口実に賃金抑制姿勢を強めています。すべての働く仲間的大幅賃上げ・底上げは待ったなしの課題です。グローバル大企業は史上空前の利益を謳歌し、株主への配当を急速に増やし、内部留保を大幅に積み増しています。一方で、労働者の4割は非正規雇用に追いやられ、賃金は低下の一途をたどり、国民の格差と貧困はますます広がっています。その結果、消費の低迷が、中小企業の経営危機を招き、人口減少と地域経済・日本経済を疲弊させています。

労働者・国民の懐を温め、内需を拡大することが日本経済を改善する唯一の道であることが誰の目にも明らかです。大幅賃上げで、安心して働き続けられる労働条件の実現を求めて、ねばり強く春闘をたたかきましょう。地域に足を踏み出し、最低賃金の引き上げ、中小企業支援の強化など、地域の活性化を求める共同を広げましょう。

安倍政権は、「働き方改革」と称して労働者・国民をだまし、労働者保護制度を解体し、「残業代ゼロ法案」や首切り自由化をねらっています。労働時間の短縮など働くルール確立を求め、労働者の権利を根こそぎ奪う労働法制改悪を阻止するために、全国の労働者・労働組合と力をあわせましょう。

17 春闘では、平和とくらしの課題も問われています。憲法を守り、人の内心を罰する「共謀罪」を許さない共同を広げ、安倍「暴走」政治をストップさせましょう。

今こそ労働組合の役割発揮が求められています。すべての組合員の力を寄せ合い、大幅賃上げ、労働法制改悪反対、そして戦争法廃案の三大課題を軸に、成果を実感できるまでたたかい抜く、2017 年国民春闘にしていこうではありませんか。

よって、以下の3点を決議し、首相官邸や関係機関に送付します。

1. すべての働く人に人間らしい暮らしを保障するため、最低賃金を今すぐ1,000円以上に引き上げ、さらに全国一律最賃制を実現すること
2. 労働時間と解雇の規制緩和を中止・撤回し、労働者保護を拡充すること
3. 憲法をまもり、安保法制（戦争法）はすみやかに廃止すること

2017年3月 日

〇〇〇〇労働組合・〇〇職場集会

2017年3月 日

内閣総理大臣 安倍 晋三 様

( )

本日、私たちは、すべての労働者の賃金大幅賃上げ・底上げを実現するため、17春闘勝利にむけた職場集会を開催しました。

職場集会において以下の事項について、政府に対しその実施を求める決議をおこないました。誠意あるご対応をお願いします。

1. すべての働く人に人間らしい暮らしを保障するため、最低賃金を今すぐ1,000円以上に引き上げ、さらに全国一律最賃制を実現すること
2. 労働時間と解雇の規制緩和を中止・撤回し、労働者保護を拡充すること
3. 憲法をまもり、安保法制（戦争法）はすみやかに廃止すること

以上

2017年3月 日

厚生労働大臣 塩崎 恭久 様

( )

本日、私たちは、すべての労働者の賃金大幅賃上げ・底上げを実現するため、17春闘勝利にむけた職場集会を開催しました。

職場集会において以下の事項について、政府に対しその実施を求める決議をおこないました。誠意あるご対応をお願いします。

1. すべての働く人に人間らしい暮らしを保障するため、最低賃金を今すぐ1,000円以上に引き上げ、さらに全国一律最賃制を実現すること
2. 労働時間と解雇の規制緩和を中止・撤回し、労働者保護を拡充すること

以 上